

ハナノキ Hananolki

愛知県福祉事業団体情報誌

2012 新年号



事業団体間の協同化推進のシンボルマークです。

発行◎愛知県労働者福祉協議会

Winter ● 2012

No.167



島民・行政・アーティストの3者がうまく回って
新しい佐久島ならではの伝統と文化が根付きつつあります



明日への
挑戦ジャム

「島を美しくつくる会」(愛知県西尾市一色町佐久島)



愛知県労働者福祉協議会

連帯・協同でつくる 安心・共生の 福祉社会を目指して



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は、愛知労福協をはじめ、東海労動金庫、全労済愛知県本部、愛知県住宅生協、福祉基金協会（ハートフルセンター）の事業推進に対し、格別なるご理解とご協力を賜り心から感謝を申し上げます。

昨年は、東日本大震災によって甚大な被害とともに多くの困難や苦難がもたらされました。しかし、一方で、人と人との支え合いが生きる勇気を与え、復興への大きな希望となり、改めてその大切さを思い知らされました。

2012年は、国連が定める「国際協同組合年」です。かつて、勤労者の不安定な生活や大災害時の苦難を連帯・助け合いの精神で支え合った協同組合運動を今一度思い起こし、また、東日本大震災を教訓に地域における人と人との絆を大切にし、労福協活動を展開してまいりますので引き続きご支援をお願い申上げます。

さて、私たち勤労者を取り巻く環境は、長期化する経済の低迷等を背景に、格差や貧困が増大し深刻な

愛知県労働者福祉協議会
会長 狗飼 孝志

社会問題となっています。また、少子高齢化の進展に伴い、年金問題をはじめとする社会保障制度の整備、再構築が急務であり、将来に亘って安心して暮らせる態勢づくりが重要となっています。

愛知労福協においては、勤労者の生活を守るために、関係する福祉団体との連携強化を図り、セーフティネットの拡充と実効性のある態勢づくりに努めてまいります。また、「連帯・共同で安心・共生の福祉社会の実現」を目指し、愛知県下の15支部を中心に、関係する労働諸団体や各自治体にもご協力をいただく中で、自助・共助の自主福祉活動を推進してまいりますので、本年も会員各位のご理解・ご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

新しい年が、皆さんにとって、輝かしい年となりますよう心からご祈念申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

● 愛知労福協活動 ●

「21世紀・人と暮らし環境に優しい福祉社会の実現」

- 福祉事業団体の基盤強化と
生涯福祉サポート体制の充実
- 組織拡大・活性化と支部活動の強化
- 中小企業・未組織勤労者の福祉施策充実
- 活動推進の基盤整備と強化・充実
- 國際交流活動、社会貢献運動の推進

アートに出会う佐久島

“自然”にじむアートを切り口に
島民全員で取り組む島おこし



愛知県西尾市一色町佐久島
「島を美しくつくる会」

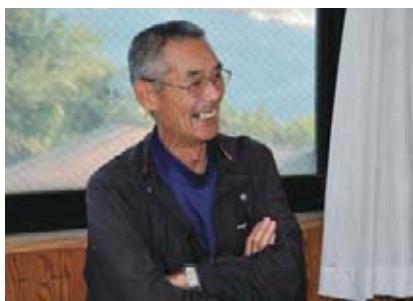
テレビでAC（公益社団法人ACジャパン）のCM「アートに出会う島・愛知県佐久島」を見た。民家の黒壁を塗ったり、浜辺のオブジェで遊んだりのシーンが楽しそうだ。

「佐久島」は、知多半島と渥美半島に抱きかかえられるような位置にあり、ずいぶん前からアートによる島おこしが活発という。「島を美しくつくる会」の会員はなんと島民全員。普段の島の暮らしにアートはどう溶け込み、島おこしは今、実際どんな形で進んでいるのだろうか。

渡船で25分、のどかな離島・佐久島へ

取材日の朝、佐久島行船のりばで、西尾市役所・佐久島振興課の主査太田由紀子さんと落ち合い、9時30分発の渡船で佐久島へ。20分ほどで西港に寄港し、そこから5分ほどで島の南を回り東港に着く。11月にしては暖かい快晴の秋空。潮風が心地よく、水平線を眺めるだけでも胸のすく思いがする。

島に着くと、軽ワゴン車を運転される太田さんの案内で「島を美しくつくる会」の副会長、鈴木喜代司さんが経営される民宿「さざなみ」に向かった。「道が狭いので、島では一番小さな車種しか使えないんで



「島を美しくつくる会」の副会長鈴木喜代司さん。
島生まれ島育ちとあって、海釣りが趣味。

すよ」と、太田さん。島内の道は車幅ギリギリなところばかり。なるほど、フェリーがないのも納得だ。

島の文化とアートの融合がなければ!

民宿口べーで鈴木さんに会い、なぜ“佐久島でアート”なのかから、お話を伺った。

「15年ほど前、島をなんとかしたいと考えていたところ、ある時、国土庁から離島振興のソフト事業提案がありました。女性を中心とした委員会が、日本中歩いた中で、佐久島をアートの島にしようとなつたんです」。

当初は離島でのアートは全国でも珍しく、島の人たちも意気盛んだった。マスコミにも注目された。が…、結局アートばかりが世に出るだけで、島の本来の活性化にどう結びつくのかが見えなくなった。

「何をやってるのかなあ、という部分が島民の中にも出て来た。これでは持続的な島おこしに繋がらない。じゃあ、何をしていこうと考えると、自然はあっても突出した産業がない。やはり佐久島ならではのアートを活かそうと。そこで、アートと島の歴史・文化・自然をどうマッチさせるか

を考えといったわけです」。

アートでは、この島でしかできないものをと「島を美しくつくる会」で検討を重ね、島に88力所ある弘法の祠のうち、いくつかの観音像、海神像、地蔵像をアーティストに創作してもらった。アーティストには「ここにしかないものを」と要望したこと、島の空気にアート作品が馴染んでいく、風景に溶け込んでいく効果が生まれた。

また、もう一方の課題、アートから離れてしまった島の住人をどう引き込むかでは、島の歴史・文化である奉納太鼓を復活させ、お年寄りを師匠格に巻き込んでいくことで、島のみんなが無理なく自然に参加していくよう工夫した。

さらに、行政に対しては、外に向けてのアピールをしてもらうよう働き掛ける。その成果がACのCMや雑誌などでの特集。地味だが、着実に効果をあげているようだ。

288人の島民総出で島を動かす

島民は、観光、漁業、農業、サラリーマン、と職業はさまざま。年齢層も幅広い。「島を美しくつくる会」はそんな島民288人全員参加の会。とは言え、利害はバラバラ。



(上)大島桟橋・イーストハウス
(中)おひるねハウス
(下)廃屋となった昔のお店に
路地で遊ぶ子供たちを見守る
「大和屋觀音」松岡徹・作。



③

②

⑤



正念寺の本堂の前に鎮座する釣りの神さま「海神さま」松岡徹・作。お賽銭をあげると大漁?



島内に88カ所ある弘法さまの祠の原型。4月の弘法祭りには花やお菓子が供えられる。



「佐久島空家計画/大葉邸」平田五郎・作。築100年の廃屋を再生して作品化。島民と大学生ボランティアが力を合わせ製作。



島の出身者から寄付された古民家を修復して作られた「弁天サロン」(左)。内部には畳の間とともに、モダンなギャラリーもある(上)。

そんな中でどうやってまとめていったのだろうか。

「何か新しいことに取り組めば、課題が出て来るのはアタリマエ。ただ、それを問題視して悩むだけか、次への進歩のための肥やしと捉えて、知恵を出し合って考えるかですよ」。何も問題が起きない状態は逆に健康な社会じゃないというわけだ。

鈴木さんは実は「島を美しくつくる会」の前会長。しかし、会長職は関係者の取りまとめだけでなにも出来なかつた。「僕は実践に回りたかった。だから3年で会長おりて、現場で副会長になって実践やりだしたんです」と鈴木さんは語る。

ふだんの活動では、草刈り、浜の清掃、梅園の整備も島民総出で取り組む。さらには、島外の若い世代のボランティアを巻き込んでの「佐久島空家計画(古民家再生+アート作品化)」や、ACのCMにあつたような「黒壁運動」ほか、年間を通じての歴史・文化・アート関係のワークショップやイベント・伝統の祭りがますます盛んだ。



大浦海水浴場の「カモメの駐車場」木村崇人・作。風に軋む音が海鳥の鳴き声に聞こえてくる。



風を弱める工夫で路地はどこも狭く曲がっている。黒い色の家並みは腐食防止のコールタール。



大島の梅園公園「海神さま」の頭。松岡徹・作。

その中でユニークなのは、大学の各研究室の学生たちの競作による「佐久島弘法プロジェクト」。歴史・文化・アートなどそれぞれのアプローチで祠(ほこら)のリノベーションに取り組む。島民も学生との繋がりが生まれ、島の暮らしが活気づいてきた。

次代を育てる「しおかぜ通学」も実現

離島暮らしと言えども、家族で暮らしていく基本的な条件として、教育環境は外せない。離島ではしばしば生徒が少なくなり、本土側の学校に通うことになる場合も。

その点、ここ佐久島では、「小規模特認校制度」を活用して、逆に本土から島に渡船で通学する生徒を誘致する、名付けて「しおかぜ通学」。一時は過疎化が深刻で、生徒がいなくなることも危惧されたが、今では小中学校併せて24人の生徒のうち、6人が渡船で毎日通学してくる。中には、以前不登校だった子が、今では毎日渡船で通うようになったという成果も生んでいる。

また、小中学校の運動会、学芸会は島民総出のお祭りになるとか。まるで島民全員が大家族のような感覚だ。

都会にはない離島ならではの魅力

島にはコンビニやスーパー、信号、公共交通機関などはない。しかし、ここには佐久島でしか味わえない人、自然、アートとの触れあいがあり、都会生活で疲れた現代人を惹きつける。渡船の便が1日6~8便と限られるため、観光客が殺到することもない。だから、いつでもゆったり佐久島の魅力を味わえる。

「時計を外して来てください。春先には鳶も鳴いてますよ」と鈴木さん。

2012年も3月末までの「佐久島アート・ピクニック」や「佐久島弘法巡りスタンプラリー」ほか、「黒壁運動」「雛祭り」「佐久島弘法プロジェクト」など新春からのイベントも多彩だ。話題の佐久島からは目が離せそうにない。

★佐久島アート

この他にもまだまだ沢山のアートが島中にあります。



中央労福協 第60回 定期総会 開催

2011年11月25日(金)、中央労福協第60回定期総会が東京・総評会館で開催されました。

本総会では、2012~2013年度の活動方針の決定とともに、役員改選が行われ、新会長に古賀伸明氏(連合会長)、事務局長に大塚敏夫氏(自治労 特別中執執行委員)が新任されました。



▲古賀会長挨拶



▶総会の様子

2011年度愛知労福協 役員研修会 開催

11月15日(火)、第176回幹事会に先立ち「労福協役員研修会」を多治見のオースタット国際ホテルにおいて開催しました。

今回の研修では、「東日本大震災を教訓として、自分に何ができるか」をテーマに、(財)日本防火協会の古谷順彦氏を講師にお招きし、地震の防災・減災への心構えや対処方法等のご説明をいただき、その重要性や対応について理解を深めました。



▲講師の古谷順彦氏



▶研修会の様子

第24回 愛知県勤労者スポーツ大会 ソフトボール決勝大会

11月12日(土)、長久手町の愛・地球博記念公園において、「第24回愛知県勤労者スポーツ大会」が開催されました。今大会から、ソフトボールの部の運営は、予選から本大会まですべて愛知労福協が担当することとなり、各支部の協力を得る中で、地区予選(142チーム2,200人参加)を勝ち抜いた各支部の代表15チームによる決勝大会を実施しました。大会運営にご協力いただいた関係各位ならびにご参加の選手・役員の皆さんに心より感謝申し上げます。

試合は、初戦から白熱した試合が各グラウンドで繰り広げられ、決勝戦でも逆転に次ぐ逆転の好試合となりました。試合終了後、表彰式を行ない、優勝・準優勝・3位のチームには知事賞と副賞、4位のチームには敢闘賞が授与されました。



▲「選手宣誓」島田昭嗣さん



▲大村愛知県知事による大会会長あいさつ



●ソフトボールの部決勝大会出場15チーム (地区代表チーム)

支 部	チ ー ム 名
名古屋東	日本特殊陶業労組
知 多	IHI労連名古屋支部
尾 張 東	パナソニック電工尾張労組
名古屋 北	三菱電機労組名古屋支部
岡崎・額田	岡崎市医師会職員
東 三 河	コニカミノルタ労組愛知支部
名古屋 金山	NTT労組名古屋上前津分会
名古屋 南	東レ労組名古屋支部
豊 田	トヨタテクニカルディベロップメント労組
名古屋 中	名古屋交通労組
尾 張 西	三菱電機エンジニアリングユニオン稻沢支部
海 部	高岳製作所労組甚目寺支部
名古屋 西	三菱重工労組名古屋冷熱支部
西 三 河	デンソー労組
尾 張 北	三菱重工労組名古屋冷熱支部

ブロンズの会 会員交流会

労働福祉功労賞受賞者で構成するブロンズの会の「文化探訪・会員交流会」が、今年も10月31日~11月1日にかけて、三重県の湯の山において19名の会員が参加し開催されました。

初日は、文化探訪として、紅葉の御在所岳の散策と地元美術館の見学を行い、夕食時の懇親会も含め有意義な1日を過ごしました。

また、翌日には、三重カンツリー倶楽部においてゴルフ交流を実施し、会員相互の交流・親睦を深めました。



▶御在所岳山頂にて

江蘇省総工会第14次友好訪日代表団との交流

2011年10月13日、代表団6名が愛知労福協へ表敬訪問

1985年5月に愛知労福協と江蘇省総工会との間において、日中両国における勤労者福祉の更なる発展を目指し「労働文化交流に関する協定書」を締結し、今まで相互の定期訪問を行う中で、両組織の友好と相互理解を深めてきました。

本年も、連合愛知と共同で、7月に19名の「第24次訪中団」を派遣するとともに、10月には「江蘇省総工会第14次訪日代表団」6名を招聘し、日中友好を深めるための交流や意見交換を行いました。



▶「れあろ 会議室」にて江蘇省総工会代表団との交流



▲狗飼会長と沈団長(右側)

名古屋ブロック

退職準備セミナーを開催

昨年11月の日曜日、4日間・6回にわたり開催しました。参加者は285名、特に95組のご夫婦にご参加頂きました。

講師は社会保険労務士の鈴木久子さんに、6回すべてお願いしました。

参加者アンケートでは「よかったです」と答えた方が90%を超えて好評だった印象はあるものの、同じ方が意見欄では「まだまだ不安だ」と書かれた方が多く、退職後の不安感が浮き彫りになりました。

余談ですが、ご夫婦に連れられて小学生2名が参加しました。最後まで騒ぐこ

▼熱心に聴講する参加者のみなさん



ともなく静かに聴講(?)され、途中の講師からの質問に思わず一人が手を上げることもありました。

文化講演会は
戦場カメラマンの渡部陽一さん

名古屋ブロックは今年度の文化講演会を次のように開催します。

- 日時:2012年2月21日(火)
18:30~20:00
- 場所:愛知県産業労働センター
ウインクあいち 2F 大ホール
- 講師:渡部陽一氏
「戦場からのメッセージをあなたに」

第24回

愛知県労働者ボウリング大会

愛知県労働協会では、労働者を始めとする県民を対象に、健康の増進と労働者相互の親睦を図るため「第24回愛知県労働者ボウリング大会」を次のとおり開催いたします。

- 日 時……平成24年3月3日(土)
午前9時45分~午後1時
- 会 場……星ヶ丘ボウル(千種区)
- 募集対象…労働者を始めとする県民(学生は除く)で
15歳以上の方
- 募集人数…(先着順)
団体の部/72チーム(144人)
個人の部/96人
- 参加費…1人 2,800円
(3ゲームプレイ代含む)

● 申し込み・問い合わせ ●

〒450-0002

名古屋市中村区名駅4-4-38
(財)愛知県労働協会 労働教育Gまで
<http://www.ailabor.or.jp>
TEL (052) 485-7154

名古屋中支部

第27回 定期総会

2011年10月7日 参加:37名
場所:東海労働金庫 本店7階 大会議室



名古屋北支部

第27回 定期総会

2011年10月14日 参加:29名
場所:三菱電機名古屋製作所
爽明会館



名古屋東支部

第27回 定期総会

2011年10月4日 参加:49名 場所:アピタン



名古屋南支部

第27回 定期総会

2011年9月29日 参加:47名
場所:東海労働金庫
名古屋南支店2階大会議室



第1回 チャリティゴルフ大会

2011年11月15日 参加:51名
場所:日本ラインゴルフ倶楽部



秋季会員全体会議

2011年11月18日 参加:31名 場所:アピタン



尾張東支部

秋の大収穫祭

2011年10月23日 参加:32家族 113名
場所:愛知郡東郷町 近藤ファーム



西三河支部

第31回 ボウリング大会

2011年11月26日 参加:43チーム 172名
場所:知立イーグルボウル



東三河支部

第36回 定期総会

2011年9月28日 参加:119名
場所:豊橋市労働福祉会館



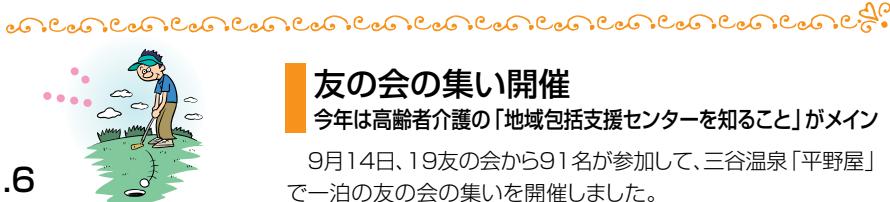
海部支部

文化講演会「江姫たちの戦国」大河ドラマ時代考証から

講師:静岡大名誉教授 小和田 哲男氏
2011年11月17日 参加:214名
場所:津島市文化会館 小ホール



友の会だより



68名の平均スコアは91.6

10月14日、朝8時から3組に分かれてスタート。途中、薄日もさすゴルフ日和になりました。最近は支部・地区友の会で予選を行うチームも増え、レベルは益々向上。特に今年は70歳以上が28名、女性も2名加わって和気あいあいの中でも真剣勝負が展開されました。

午後1時30分、全員が無事ホールアウト。優勝は、団体が半田地区(4名の平均グロスは85)、個人は安城地区の野々村さん(グロス84)。



ベスグロは名古屋南支部の保さんで76でした。

◀朝の練習場風景
▶個人優勝の野々村さん(左下)
▼団体優勝の半田地区チーム



友の会の集い開催

今年は高齢者介護の「地域包括支援センターを知ること」がメイン

9月14日、19友の会から91名が参加して、三谷温泉「平野屋」で一泊の友の会の集いを開催しました。

昨年は振込めサギ対策、昨年は相続支援をテーマに講演を聴きました。今年は、愛知県内だけでも183ヶ所を数える「『地域包括支援センター』を知ろう」をテーマにしました。



座して介護を待つのではなく、積極的な予防行動を取りましょう。参加者へは、お近くの「地域包括支援センター」をご案内しましたので、地区友の会として活用をお願いします。

▶開会あいさつの水野会長(上)

◀講師の鮎川さん(愛知県)(下段・左)と、講師の大羽さん(刈谷総合病院)(下段・右)

名古屋西支部

第27回 定期総会

2011年10月7日
参加:43名
場所:名鉄会館2Fホール



秋季全体会議

2011年11月25日
参加:35名
場所:名鉄会館2Fホール



第8回 ゴルフ大会

2011年11月26日
参加:90名
場所:中日カントリークラブ



名古屋金山支部

秋季全体会議

2011年11月17日 参加:43名
場所:サイプレスガーデンホテル



尾張北支部

第31回 定期総会

2011年10月5日
参加:66名(委任含む)
場所:小牧勤労センター



小牧市民祭(ターゲットゴルフ)

2011年10月15日~16日
応援役員:23名 場所:小牧市民会館



尾張西支部

第29回 定期総会

2011年9月30日 参加:72名
場所:全労済一宮会館



友の会 尾張ブロック グラウンドゴルフ交流大会

2011年10月17日 参加:68名
場所:一宮市森本中央公園



豊田支部

歩け歩け運動

2011年10月23日
参加:30名
場所:豊田市稻武町



退職準備セミナー

2011年11月13日
参加:147名
場所:豊田市福祉センター



岡崎額田支部

第34回 定期総会

2011年10月6日
参加:62名
場所:岡崎市民会館
第1号室



知多支部

みかん狩り

2011年11月27日
参加:714名(小学生以上)
場所:美浜町「青山みかん園」



働くことを軸とする安心社会を築こう ～連合愛知 第23回 定期大会を開催～

連合愛知は10月27日、ウインクあいちにおいて第23回 定期大会を開催しました。「働くことを軸とする安心社会を築こう!」をメインスローガンにこの大会には、各界からの来賓、連合愛知役員、また構成組織からの代議員・傍聴者など、700名を超える参加がありました。

冒頭、あいさつに立った神野会長は「民主党県連の一連の選挙は、大変残念な結果となった。連合愛知の構成組織は精いっぱいの活動をしたが、民主党政権が国民の期待に応えられなかった。今後は、候補者の推薦基準や支援方法を見直していくかなければならない。東日本大震災においては、組合員の皆さんが募金

やボランティア活動を通して、被災地の方に勇気を与えることができた。長期にわたっての支援に感謝申し上げる。

2012年度は、組織拡大を最重要課題とし、安心ネットワークの利便性の向上、人材育成・労働教育の検討、連合本部との改選期統一の検討、雇用問題の改善に努めていく。働くことを軸とする安心社会の実現をめざし、ともにがんばろう」と述べ、2012年度に懸ける決意を表明しました。

▶冒頭あいさつに立つ
神野進連合愛知会長



「いしづえの碑」に新たに7柱を合葬

～第50回 社会運動家顕彰追悼祭をしめやかに挙行～

神野進連合愛知会長が委員長を務める愛知県社会運動家顕彰委員会は、11月14日、鶴舞公園内の「いしづえの碑」前において第50回 社会運動家顕彰追悼祭を開催しました。この追悼祭は、労働運動や社会運動、平和と民主主義を守る諸運動に長年にわたってご尽力いただいた方々を顕彰・追悼することを目的として実施しています。

神野顕彰委員会委員長によるあいさ

つの後、新合葬者の名前を記した銘版の奉納、遺族等による献花が行われるなど、追悼祭がしめやかに挙行されました。本年新たに7柱を加えたことにより、「いしづえの碑」への合葬は703柱となりました。



▲「いしづえの碑」前で献花する遺族の方々

誠実で率直なコミュニケーションを

～2011ユース・フォーラムを開催～

連合愛知青年委員会は9月16日、名鉄グランドホテルにおいて、各構成組織から若年層組合員等95名の参加を得て「2011ユース・フォーラム」を開催しました。このユース・フォーラムは、若年層組合員が連合愛知及び連合愛知青年委員会の諸活動に対する理解を深めるとともに、構成組織を越えた若年層組合員による交流の促進、さらには、幅広い視野をもった次代を担う人材の育成を図ることを目的として開催しています。

冒頭、土肥事務局長のあいさつに引き続き、青年委員会の鈴木委員長が、1万人総決起集会リハーサルやふれあいフェスティバル、ECOとやろう! キャンペーンなど、2011年度の主な活動について報告を行いました。続いて、コミュニケーションアドバイザーの桐生純子氏から「アサーショントレーニング」と題した講演をいただきました。講演では、参加者同士でペアを組んで相手への配慮+率直な気持ちが伝わる効果的な伝え方を練習したり、日頃の自己表現を振り返ったりするなどの活動も盛り込まれており、参加者は楽しみながらコミュニケーションの重要性について学ぶことができました。事後のアンケートには、「現在コミュニケーションのことで悩んでいたが、話したつもりなのにわからてもらえなかったことは自分にも原因があったんだとわかり、スッキリした」「今までの自分のコミュニケーションスタイルを改善できるチャンスが得られた」「他の労組の方と交流できる良い機会だった」といった感想が多く寄せられました。

▼ユーモアを交えて講演する桐生純子さん



▲楽しく学ぶ組合員

東海ろうきん

描く夢は人それぞれ
色とりどりのステキな未来。

東海ろうきんと一緒に描きましょ。

教育ローン キャンペーン

東海ろうきん
ならではの
保証料
0円

期間 2011年9月1日(木)〜2012年4月27日(金)融資実行分

教育ローン
金利

年1.9%~年3.7%

[変動金利・会員組合員の方の場合]

[固定金利10年返済・一般勤労者の方の場合]

※一般勤労者の方で、現在東海ろうきん住宅ローンをご利用中で、かつ給与振込をご指定されている方については会員組合員の金利でご利用いただけます。

※お借入れ金利は、お申込み時ではなく実際にお借入れいただく日の金利が適用となり、場合によってはお申込み時の金利と異なる場合がございます。※融資金利・融資条件などについては、金利環境などにより変更する場合がございます。※審査の結果、保証機関の保証が受けられない場合などは、ご希望に添いかねる場合もありますので予めご了承ください。

◎ご融資額: 500万円以内 ◎ご返済期間: 変動金利15年以内、固定金利10年以内 ◎担保・保証人: 原則不要

幼稚園から大学・専門学校までの入学金・授業料・学用品・下宿の敷金・礼金などに、また他金融機関の教育ローンからの借換え資金にもご利用いただけます。東海ろうきん〈教育ローン〉なら、家計の状況を考えて、返済プランを調べます。在学中は分割貸付・据置返済(ともに固定金利のみ)も調べます。返済期間も変動金利なら最長15年(固定金利は最長10年)まで可能です。〈教育ローン〉の他に愛知県労働者福祉協議会と提携した教育ローンの利子補給制度もございます。

※愛知県労働者福祉協議会の「教育ローン利子補給制度」はご自宅もしくはお勤め先が愛知県内の方が対象となります。

詳しくは東海ろうきん窓口までお問い合わせください。

東海ろうきんインフォメーションセンター ☎ 0120-226616 平日9:00~17:00(土・日・祝日除く)

インターネットでも〈ろうきん〉の情報がご覧いただけます。 東海ろうきん 検索 <http://tokai.rokin.or.jp>

◎東海労働金庫 〒460-0007 名古屋市中区新栄1-7-12 ◎東海ろうきんは格付け「A」を取得(R&I)。当金庫の健全性は第三者機関によっても確認されています。

R 健全・安心・貢献
東海ろうきん

全労済のなるほど住宅保障講座

地震大国日本では、住宅災害に至らない軽微なものも含めて、頻繁に地震が発生しています。今回は、「地震災害に対応した住宅保障を備える」ことをテーマにして情報を提供します。



「地震に備える住宅保障を考えよう!」

①火災保険(共済)だけでは地震災害への備えが十分ではありません。

一般的に、火災保険(共済)では地震による住宅災害の保障が十分ではありません。保障がないものや、見舞金程度のものもありますので、ご自身が契約している保険(共済)の保障内容を確認しましょう。



→ あなたがご契約されている住宅保障の内容を確認し、地震災害に備えた保障を準備しましょう



②地震保険(共済※)に加入しましょう。 ※全労済の場合は「自然災害共済」

地震災害に備えるには、地震保険(共済)があります。この地震保険(共済)は火災保険(共済)とのセット加入が条件になっています。また、保障額が火災保険(共済)の契約金額の30%~50%となり、さらに上限額もありますので、現在ご加入の保険会社(共済)に確認しながら加入する必要があります。

③個人でできる防災(減災)対策も大切です。

予測できない地震には被害を最小限にとどめる準備が必要です。

たとえば、背の高い家具には家具転倒防止用具を備えたり、本棚や食器棚の飛び出し防止などの工夫をすることで、防災(減災)をすることができます。

地震災害データ【被害】

● 静岡沖地震 (2009年8月11日)

マグニチュード 6.5
・半壊……… 5棟
・一部破損… 7,913棟

● 新潟県中越沖地震 (2007年7月16日)

マグニチュード 6.8
・全壊……… 1,331棟
・半壊……… 5,708棟
・一部破損… 36,679棟

● 東日本大震災(2011年3月11日)

マグニチュード 9.0
・全壊……… 120,248棟
・半壊……… 189,778棟
・一部破損… 616,055棟



東海地震と東南海、南海地震の発生

過去に、おおむね100~150年の間隔で発生しており、今世紀前半での発生が懸念されています。

なお、東南海と南海地震には強い関連があり、過去には同時発生の例と、約30時間から2年の間を置いて起きた時間差型の例があります。30年以内の発生確率は、東南海地震60~70%、南海地震50%です。

平成19年1月政府地震調査委員会試算より



自然災害保障付 火災共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済

POINT
万一の時に再建できるために!

火災共済

● 最高6,000万円(※1)の保障

● 万一のとき再建を第一に考えた“再取得価額保障”

● 70%以上の焼破損で全焼扱い



自然災害 共済

● 風水害のとき最高 4,200万円(※2)

● 地震等のとき最高 1,800万円(※2)

● 盗難による被害も保障

この頁は制度の概要を説明したもの
です。ご契約の際には「パンフレット」
「ご契約のてびき」を必ずご覧ください。

※1: 600口加入の場合の最高保障額です。
※2: 大型タイプにご加入の場合

● 「住まいと暮らしの防災保障点検運動」実施中!! ●

◆お問い合わせ先 全労済愛知県本部 TEL:052-681-7741 (平日9:00~17:00 土・日・祝日・年末年始は除く)

全労済は、将来の支払いに備えて、厚生労働省会に定められている共済契約準備金をこえる充分な積み立てを行っています。また、資産運用のリスクを適切に管理し、健全な資産運用を行っています。全労済は、これからも引き続き健全な経営に努めていくとともに、情報開示を積極的に行っていきます。また、個人情報保護法をはじめ関連する法令等を厳守し、お預かりしたお客様に関する情報について厳重な管理体制のもとに正確性・機密性・安全性の確保に努めています(※詳しくは各都道府県の全労済にお問い合わせください)。

●このページは制度の概要を説明したものです。ご契約の際には「パンフレット」「ご契約のてびき」を必ずご覧ください。●

新しく組合員になられる方へ(出資金について)
全労済は消費生活協同組合法にもとづき、非営利で共済事業を営む生活協同組合の運営会です。生活協同組合は、組合員の参加により運営されており、出資金をお支払いいただければ組合員となることができ、各種共済に加入できます。新しく組合員となられる方には、生活協同組合運営のために出資(1,000円以上)をお願いしています(出資金は1口100円で、最低1口以上の出資が必要です)。出資金は、加入される共済の掛金払込方法に応じて下記のとおりお願いしています。●マイカー:掛金の払込方法一月払い・年払いの場合ともに出資金1,000円(1回のみ)●ごくみん:掛金の払込方法一月払いの場合1,200円(毎月100円×12ヶ月)●クローバー:掛金の払込方法一年払いの場合1,000円(1回のみ)



保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会
全労済は、営利を目的しない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済愛知県本部(愛知県労働者共済生活協同組合)

アイルタウン守山上志段味

名古屋市上志段味特定土地
区画整理地 144ブロック5番2

5-2号地・ご参考プラン



物件概要

- 交通/市バス「東谷橋」停徒歩14分
- 総区画数(販売戸数)/1戸
- 都市計画法/都市計画区域/市街化区域
- 用途地域/第1種低層住居専用地域
- 建へい率/40%
- 容積率/80%

■区画/5-2号地

敷地面積	建物面積(参考プラン)
187.30m ² (56.65坪)	99.57m ² (30.12坪)
販売予定価格	

2,950万円 ■ 土地価格/1,019万円 ■ 建物価格/1,931万円

アクセス

- JR中央本線「高蔵寺」駅まで自転車で約8分。
- 「高蔵寺」駅から
JR中央本線「千種」駅まで約15分。



都心への利便性も良く、自然に囲まれた住宅環境です。



アイルシティ車道

[とておきの場所に、上質の私邸マンション]誕生!

程やかな毎日
街の静穏

大通りから少し入った立地

地下鉄桜通線「車道」駅
徒歩3分

地下鉄東山線「千種」駅徒歩7分
JR中央線「千種」駅徒歩10分

緑あふれる植栽計画
四季薫る景観

季節を映す花々や樹木などを
敷地内に配置に配置

上質のプライベート空間
全部角住戸

プライバシーを重視した
1フロアの住戸プラン

環境に優しい先端機能
ECO仕様

Low-Eペアガラスやエコジョーズ
など住環境を考慮したECO仕様

優良住宅取得支援制度
フラット35S対応マンション

入居予定年月/平成24年8月 販売価格/1LDK:2,220万円~ 3LDK:2,790万円~



イラストはイメージです。

■アイルシティ車道

- 所在地/愛知県名古屋市東区筒井3丁目2002
- 交通/地下鉄桜通線「車道」駅徒歩3分 ● 総戸数/20戸
- 敷地面積/524.36m² ● 構造/規模/鉄筋コンクリート造地上11階
- 間取り/1LDK・3LDK ● 専有面積/55.39m²~76.24m² ● 用途地域/近隣商業地域
- 入居予定年月/平成24年8月 ● 販売価格/1LDK:2,220万円~ 3LDK:2,790万円~

〔施工〕 国土交通大臣許可(特-21)第3354号

松井建設株式会社
名古屋支店 T451-0044 愛知県名古屋市西区菊井2-2-7

〔販売代理〕国土交通大臣登録(1)第7381号

(社)愛知県宅地建物取引業協会会員・東海不動産公正取引協議会加盟

株式会社リーベスト
〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-23-31 栄町ビル6F

お問い合わせ・お申し込みは

0120-400-210

FreeDial 営業時間/午前10時~午後6時(水曜定休)

※携帯電話からもご利用いただけます。



土地・建物・リフォームに関するご相談は愛知県住宅生協までご連絡ください。



愛知県住宅生協

事業主体(売主) 宅建免許番号 愛知県知事(14)2662号
(社)愛知県宅地建物取引業協会会員・東海不動産公正取引協議会加盟

相談窓口は
こちらへ…

0120-682-851

〒460-0024 名古屋市中区正木四丁目5番6号 TEL.052-681-2011

ホームページ <http://www.aichi-jsk.or.jp/>

2012
年度

ハートフルカード会員を募集します

ハートフルセンターでは、2012年度も勤労者の「安心・快適ライフ」のお手伝いとして、カード会員を募集します。各団体へチラシを配布させていただきますので、この機会に1人でも多くの方にカード会員になっていただき、カードの有利さを実感していただきたいと思います。

- 募集期間……… 2012年1月～2012年3月5日
- カード有効期限 …… 2012年4月1日～2013年3月31日
- 年会費……… 1,000円(団体によっては取り扱いが異なる場合があります。)
- お申込先……… 各労働組合へ



▲ハートフルカード

ハートフルカードの特徴点

- ① 東海地区1,800の飲食店、ギフト店、エステ店などで20%～10%の割引が適用されます。特に飲食店の20%割引が重宝されています。
- ② フリーダイヤルでの健康・介護相談が受けられます。対応は専門員です。
- ③ 各旅行社のパック旅行が、4%割引の適用となります。
- ④ 温泉、カラオケ、映画館、ボウリング場などのレジャー施設も充実しました。

お問合せ先 ハートフルセンター

電話 052-684-2311



※10軒以上の提携店がある県・市を掲載



65周年を迎える「創る」がテーマの鉄道模型クラブ

名古屋模型鉄道クラブ(NMRC)

名古屋市科学館での取材日(日曜日)、「今から地下ホールで鉄道模型の実演があります」と館内アナウンスが…。毎月の例会の運転会は、一般公開していて出入り自由。多彩なゲージの車両はどれも目を惹くものばかりだ。

「このクラブは、2012年には65周年を迎え、日本でも恐らく一番の歴史があります」。そう案内して頂いたのは、会長の鈴木茂臣さん。

「創る」を中心テーマにそれぞれの会員が毎回の例会(公開の運転会)に自慢の作品を持ち寄る。レールのゲージは、G(45)、O(32)、OJ(24)、HO(16.5)、HOn(9)、N(9)、Z(6.5)、T(3) (各単位mm)と多彩。会員は

最高齢91歳という“大人の模型クラブ”だ。どの車両にも「自分の夢を形にする喜び」があり、精密な作りには感動する。中でも名鉄電車一筋60年以上作って来たという足立健一さん。パノラマカーはまさに芸術品だ。

運よく例会の日に科学館に入館した人は、誰でも鉄道模型の素晴らしさに触れ、一部は運転もできる。小さな子どもが、年配の会員と一緒に夢中で走る列車を見つめる姿はほほえましい。



名古屋模型鉄道クラブ(NMRC)

- 入会資格／鉄道模型が好きな満18歳以上 (国籍・性別問わず)
- 入会金／不要
- 正会員会費／年額6,000円
誌友会費／年額4,000円 (会誌「Yard」購読費として)
- 例会／原則名古屋市科学館にて
月1回13:00~16:30開催
次回1月8日、2月11~12日予定
- 問合せ／Mail
eurocity@he.mirai.ne.jp 鈴木
torokko@msf.biglobe.ne.jp 高尾
kuroha-69@nexybb.ne.jp 藤井
●http://www2u.biglobe.ne.jp/~torokko/



◀優美なボンネットの「しらざ」。

▲パノラマカーのパンタグラフ、連結部の蛇腹、異なる軌道幅が相互乗り入れする複雑なポイントも足立さんの手作り。車両ボディは真鍮で作る。「毎回もっといいものを」。その情熱はますます熱い。



遊び・学び・工夫する“こまのおっちゃん”のコレクション

にほんこまはくぶつかん 日本独楽博物館

愛知県
名古屋市

あおなみ線「稻永」駅から東へ徒歩15分ほどの所に「日本独楽博物館」はある。各地での公演(こまのサークス・伝承遊びなど)に飛び回るのに忙しいので、訪ねる際には事前に連絡をとる必要はあるが、ここでは世界中から集めた万国共通のおもちゃ「コマ」の奥深さに触れることができる。

本業は、こま名人。博物館では食べていけないよと語る“こまのおっちゃん”藤田由仁さん。「最近は少なくなった」とはいえ、年間約300件もの公演を精力的にこなす。小さいうちから「コマを回せる自信、失敗してもチャレンジする精神、工夫する心を身につけてもらいたくて」幼稚園、保育園を回ることが多いそうだ。

最近の子どもたちはゲームに熱中することが多いのではと思いや…「今の子は学校の授業『生活科』で『昔あそび』として習います。知らないのはむしろその先生の世代」とのこと。



▲話しながらさりげなく繰り出す妙技の数々。コマが生きものよう。



▲館内にある販売コーナー「四丁目の駄菓子屋さん」。10円ほどからコマが選べる。



▲曲芸で長時間回しておくコマは平べったく、円盤の外側ほど重い。木なので年輪が偏らないよう作る。



▲案内していただいた
「こまのおっちゃん」
藤田由仁さん。



◀催し物のポスターを
前に立てたもの。これも遊びごころ。

アクセスガイドマップ



■開館／10:00~17:00

■休日／不定休(要・電話確認)

■入館料／無料

■連絡先／052-545-0047

名古屋市港区中之島通4丁目7の2

TEL (052) 661-3671 (事前問合せ)

●Mail komako@yk.commufa.jp

●http://www.wa.commufa.jp/~koma/



◀子どもたちに愛着をもつて
使われて来たたため小さくまと
まなまが所せましと陳
列ケースにあふれる。

愛知県福祉事業団体情報誌“ハナノキ”2012新年号 No.167

発行 愛知県労働者福祉協議会 名古屋市熱田区金山町一丁目14番18号 TEL(052)682-6029
ホームページアドレス : <http://aichi-rofuku.com/>

発行責任者 狗飼 孝志



VEGETABLE OIL INK
Hananoikiは、環境に配慮し、
有機溶剤の少ない植物油
インキを使用しています。